

スカイテック・エコライフ通信

補助金情報満載！

例年より遅い桜の開花を過ぎ、春本番となりましたが、皆様は如何お過ごしですか？

「3.11・東日本大震災」から1年が過ぎ、被災地はもとより各地で様々な催しものが行われましたが、テレビなどから伝えられる様子は、がれきの処理、1つとっても遅々として進んでいないのではと思われます。早い復興がのぞまれます。

さて、この時期に例年発表される国の補助金は概要のみが発表され、次頁にありますように、新たな試み？であります2段階の単価設定となっております。変換効率やモジュールの素材により単価差を設けるなど様々な

情報が流れておりましたが、2段階のシステム単価となったようです。詳細につきましては、分かり次第お伝え出来ればと思います。また、今年7月より始まります全量買取制度についても、今もって買取単価が決まっておらず、その影響で、余剰電力の売電単価についても、6月までは23年度の単価が継続されています。

今年度も様々なイベント、相談会を企画しております。お誘いあわせのうえ足をお運び下さい。

春は新しいスタートの季節です。被災地を始め元気な日々が取り戻せるようお祈りしております。

尚、次頁に現在時点（4月12日現在）で分かる、補助金情報を載せておりますので、詳細についてなど、お気軽にお問い合わせ下さい。

（文章：高橋義則）



【イベントのお知らせ】

ECO・エコ快適フェア in みなとみらい（主催：シャープ）

日時：6月9日（土）～10日（日）

AM10:30～18:00（10日は17時まで）

会場：横浜ワールドポーターズ

横浜市中区新港2丁目2-1

第3回 友の会 in みなとみらい

日時：6月10日（日） AM11:00～14:00

上記に併せ、友の会の開催を致します。

昼食&素敵なお土産付！

※ご案内状をご希望の方は、ご連絡下さい

太陽光発電システムご相談会

日時：4月21日（土）、5月12日（土）、

6月は「第3回友の会」を予定しています。

10時～16時を予定

会場：シャープエンジニアリング

横浜センター

●会場アクセス

シャープエンジニアリング株式会社

横浜市磯子区中原 1-2-23

JR「新杉田駅」/京浜急行「屏風浦駅」、徒歩10分

国道16号線沿い



【太陽光発電の余剰電力買取単価】

【平成 24 年 4 月～6 月】平成 23 年度の余剰電力単価が 3 ヶ月間の延長適用となりました。

□ 10kw 未満の住宅用 42 円/kwh

□ 10kw 以上の住宅用及び非住宅 40 円/kwh

※ダブル発電の場合などは除く。

【住宅用太陽光発電の設置に対する国からの補助一覧】

平成 24 年度の住宅用太陽光発電システム導入支援補助金の概要が発表されました。

1.補助対象となるシステムの上限金額と補助金単価の2段階化について

補助金額は 1 kw 当たりのシステム価格（税抜き）に応じて、下記 2 種類どちらかの補助単価で申請することになります。

□ 1 kw 当たりシステム価格が 55 万円以下のもの 3.0 万円/kw を補助

□ 1 kw 当たりシステム価格が 47.5 万円以下のもの 3.5 万円/kw を補助

（備考）

1 kw 当たりのシステム価格＝補助対象経費÷太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値

1 kw 当たりのシステム価格の算出における太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値の上限は 9.99 kw とします。

2.太陽電池モジュールの変換効率基準の改定

モジュール後のセル変換効率がそれぞれ以下に示す数値以下であることとします。

□ シリコン単結晶系 : 16.0%以上

□ シリコン多結晶系 : 15.0%以上

□ シリコン薄膜系 : 8.5%以上

□ 化合物系 : 12.0%以上

（備考）

基準変換効率 (%) = モジュールの公称最大出力 (W) ÷ { 1 セルの全面積 (m²) 1 モジュールのセル数 (個) × 放射照度 (W/m²) }

※放射照度 = 1,000 W/m²

3.補助対象システムの出力上限の考え方

太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値、またはパワーコンディショナーの定格出力の合計値のいずれかが、10 kw 未満であることとします。

4.申込期間

平成 24 年 4 月下旬～平成 25 年 3 月下旬

詳細については、別途お問い合わせ下さい。

お年玉プレゼントクイズの正解者は、1 名でした。

まさかの 6 月までの期間延長ですので応募された方全員にエコグッズを送らせて頂きます。

ご応募ありがとうございました。



【住宅用太陽光発電の設置に対する神奈川県内自治体からの補助一覧】

平成 24 年度

市町村名	市町村		県		受付期間 (予定を含む)	受付 方法	受付件数
	kW単価	上限	kW単価	上限			
横浜市	1.5万円	6万円	1.5万円	5.2万円	平成24年4月2日～ 平成25年1月31日	先着順	約4000件
川崎市	2.5万円	8.7万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月15日	先着順	約30件
相模原市	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月15日	先着順	約900件
横須賀市	1万円	3万円			平成24年4月13日～ 平成25年3月15日	先着順	約400件
平塚市	1万円	4万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月28日	先着順	450件
鎌倉市	1.5万円	5.2万円			第1期：平成24年5月中旬以降 第2期：平成24年10月頃 いずれも2週間程度	抽選	
藤沢市	3万円	10万円			平成24年5月8日～	先着順	
小田原市	1.3万円	4.5万円			平成24年4月2日～ 平成25年1月31日	先着順	400件
茅ヶ崎市	1.5万円	5.2万円			平成24年4月16日～ 平成25年3月1日	先着順	約400件
逗子市	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～	先着順	50件程度
三浦市	0.5万円	2万円			平成24年5月1日～ 平成25年2月15日	先着順	
秦野市	1.5万円	5万円			平成24年4月20日～	先着順	
厚木市	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月15日	先着順	400件 (34件3/9現在)
大和市	1.5万円	5.2万円			平成24年4月16日～ 平成25年2月15日	先着順	約400件
伊勢原市	1万円	3.3万円			平成24年4月16日～ 平成25年2月15日	先着順	
海老名市	2万円	20万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月28日	先着順	250件

市町村名	市町村		県		受付期間 (予定を含む)	受付 方法	受付件数
	kW単価	上限	kW単価	上限			
座間市	1.5万円	5.2万円	1.5万円	5.2万円	平成24年4月23日～ 平成25年2月22日	先着順	
南足柄市	1万円	3.5万円			平成24年4月17日～ 平成25年3月15日	先着順	
綾瀬市	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月15日	先着順	
葉山町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月28日	先着順	約28件
寒川町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月23日～	先着順	60件
大磯町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年3月15日	先着順	
二宮町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月28日	先着順	50件
中井町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年3月8日	先着順	25件 (1件3/9現在)
大井町	1.1万円	3.7万円			平成24年4月2日～	先着順	
松田町	1万円	3.5万円			平成24年4月2日～ 平成24年12月28日	先着順	40件 (1件3/9現在)
山北町	2万円	6万円			平成24年4月20日～ 平成25年2月15日	先着順	20件
開成町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月15日	先着順	60件
箱根町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年2月15日	先着順	
真鶴町	4万円	8万円			平成24年5月1日～ 平成25年2月15日	先着順	
湯河原町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年3月29日	先着順	
愛川町	1.5万円	5.2万円			平成24年4月2日～ 平成25年3月15日	先着順	60件
清川村	1.5万円	5.2万円	平成24年4月2日～ 平成25年3月15日	先着順			

※ 神奈川県による補助は、補助制度のある自治体の上乗せ補助となっておりますので、自治体に申請すれば県の補助金も合わせて支払われます。



「第2回・スカイテック友の会」の報告

弊社にて設置したお客様を対象に「第2回スカイテック友の会」を、シャープアメニティ、シャープエンジニアリング（販売及びメンテナンス部門）横浜営業所のあるシャープ磯子ビルにて開催しました。（同ビルは、シャープの太陽光発電相談窓口となっております。）

開催日は、祝日（2月11日）にもかかわらず、多くの方々にご参加頂きました。

当日は、「友の会」認定式や設置ユーザーによる意見交換会をはじめ、太陽光発電の設計をグループにて発表頂き、お昼を挟んだ3時間程を過ごして頂きました。

会の目的は、情報の提供と共有化はもとより、様々な意見交換の場として活用頂ければと思っております。入会特典としてメンテナンスの割引サービスや新規お客様の紹介制度となっております。

今後も会合を継続的にいき、会員を増やしていきますので皆さんも是非ご協力のほどよろしくお願い致します。次回の開催は、イベントのお知らせにあります**6月10日（日）**となっております。また、こんなことをしてほしいなどのご要望もありましたら、弊社までご連絡下さい。（竹山 毅）



【エコライフ通信のメール配信化をめざして】

エコライフ通信は、インターネットによる電子メール（e-mail）化を目指します。これは、情報処理化やペーパーレスを目的としています。順次、色々な情報を配信していきたいと思っておりますので、よろしければメールアドレスを教えてください。もちろん、メールアドレスがない方は今まで通りの郵送とします。（電子メール版は、フルカラーです。）

- ◎ 今後、本通信を定期的に皆様へ送付させていただきますが、本通信のご不要の方はご連絡ください。
- ◎ ご意見、ご質問や情報の掲載を希望される方は是非ご連絡ください。
- ◎ 設置住宅紹介コーナーは、今後も続けていきますので皆様のご協力をお願いします。

メールアドレスの連絡先 ecolife@skytech.co.jp

※携帯電話の方は、ご遠慮下さい。

※メールアドレスは弊社内のみにて使用致します。

発行 株式会社 スカイテック ソーラー事業部
神奈川県横浜市都筑区池辺町4-1-72-3

フリーダイヤル 0120-25-3317

URL <http://www//skytech.co.jp>

発行日 平成24年4月15日

